

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区熊本2-10-10

団体名 株式会社ボナー

代表者 歌野 繁美

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃぼなー
団体名	株式会社ボナー
(ふりがな)	うたの しげみ
代表者氏名	歌野 繁美
所在地	市内事業所 北九州市小倉北区 熊本2-10-10
	主たる事業所
事業概要	カラオケ店の運営、飲食店の運営 不動産の売買・賃貸・仲介及び管理業務
企業・NPO法人等の別	企業
業種（企業のみ）	複合サービス事業
従業員数（企業のみ）	301人以上
ホームページの有無	有
ホームページURL	<a href="http://www.bonheure.co.jp/index.html">http://www.bonheure.co.jp/index.html</a>

## 連絡先

担当部署	経営企画室
担当者	嶋井 太郎
電話番号	093-551-2511
メールアドレス	<a href="mailto:shimai@uchiyama-gr.jp">shimai@uchiyama-gr.jp</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組		
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)			<ul style="list-style-type: none"> <li>新電力の契約</li> <li>店舗内外の照明を全面的にLED化</li> <li>エアコンの適正温度の管理</li> <li>WEB会議の推進による自動車を使った移動の減少</li> </ul>	ゴール	指標		
				7.2		9.4	13.3	ゴール9	経済 (1) ①
				9.4		環境 (1) ア			
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)			<ul style="list-style-type: none"> <li>業務のIT化によるペーパーレスの推進</li> <li>10日毎の期間による食材在庫の廃棄ロス削減</li> <li>賞味期限に近い食材は店内で販促強化またはエリア内で移動し、使い切りを促進</li> </ul>	ゴール	指標		
				9.4		12.3、12.5	13.3	ゴール12	環境 (2) ①
				12.3		環境 (2) ウ			
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }			<ul style="list-style-type: none"> <li>電子発注システムによる食材・備品等の発注および契約業務の電子化 お弁当の持ち帰り用にバイオマス素材を配合した袋を使用</li> <li>事務所の複合機にCO2排出量削減を達成した標準消費電力が低い製品を選択</li> </ul>	ゴール	指標		
				10.2		12.2	13.3	ゴール12	環境 (1) ②
				12.2		環境 (1) ア			
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)			<ul style="list-style-type: none"> <li>本部からの指示迅速によるサービス品質向上の日常的な啓蒙</li> <li>自社開発のPOSレジシステムを継続的に更新し、キャッシュレス決済などの新技術にも柔軟に対応</li> <li>年に2回、外部事業者による厨房の衛生調査を実施し、衛生管理状況の確認と不備の改善を実施</li> </ul>	ゴール	指標		
				8.2		9.5	12.5	ゴール8	経済 (2) ①
				8.2		社会 (2) ウ			
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)			<ul style="list-style-type: none"> <li>「福岡子育て応援の店」に登録し、お子様連れに優しいサービスや使いやすいトイレなどの案内をホームページ上に掲載</li> </ul>	ゴール	指標		
				7.2		9.4	13.3	ゴール9	社会 (4) ①
				9.1		社会 (4) ウ			
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }			<ul style="list-style-type: none"> <li>適法な36協定を締結し、所轄労働基準監督署へ提出</li> <li>長時間労働防止のため店舗、エリア、単位で1週間ごとにシフトをチェックし、1日あたりの労働時間や休日の取得状況、インターバルの確保などを確認、実績は本社人事部署でも最終チェックを実施</li> <li>有給休暇の取得促進のため、原則として毎月1日程度の取得を奨励、月次のシフト作成時点で有休消化の進捗を確認</li> </ul>	ゴール	指標		
				3.4		5.5	8.8	ゴール8	経済 (2) ①
				8.8		経済 (2) ア			
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }			<ul style="list-style-type: none"> <li>パート、アルバイトなど雇用の形態を問わず、性別、年齢、疾病、障害、国籍、学歴、宗教、支持政党などを理由に差別せず、人物本位、能力本位の採用を実施</li> </ul>	ゴール	指標		
				5.5		8.5、8.8	10.2	ゴール10	経済 (2) ①
				10.2		経済 (2) ア			
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }			<ul style="list-style-type: none"> <li>妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント・セクシュアルハラスメント及びパワーハラスメントの防止に関する規程を整備し、社内に周知</li> <li>ハラスメントに関する相談を含む内部通報の窓口を設置</li> </ul>	ゴール	指標		
				5.1、5.4		8.8	ゴール8	社会 (1) ②	
				8.8		社会 (1) イ			
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)			<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員に対して定期的に健康診断を実施</li> <li>インフルエンザ予防接種の費用を一部補助</li> </ul>	ゴール	指標		
				3.4		8.8	ゴール3	社会 (3) ①	
				3.4		社会 (1) イ			
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報や外部への発信やインターンシップの受け入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)			<ul style="list-style-type: none"> <li>入社時に新人研修実施後にトレーナーをつけ、原則として3か月間はトレーナーとの同一シフトにてOJTを実施</li> <li>北九州若者サポートステーションによる引きこもりの方を対象とした「プレ就労体験」の受け入れを小倉北区のアサノパティオにて定期的実施。月1回、店舗スタッフの指導のもと、3~5名の方が開店の作業を体験</li> </ul>	ゴール	指標		
				4.4		8.2、8.6	17.17	ゴール4	経済 (2) ①
				4.4		経済 (1) イ			
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)			<ul style="list-style-type: none"> <li>コンプライアンスの徹底を図る「コンプライアンス推進会」を定期開催</li> <li>新規取引開始前に取引先業者の反社チェック</li> <li>内部監査によるコンプライアンスの状況確認</li> </ul>	ゴール	指標		
				16.1、16.3、16.5		ゴール16	社会 (2) ①		
				16.5		社会 (2) ウ			
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)			<ul style="list-style-type: none"> <li>「CLUB SDGs」を設置し、代表取締役社長を委員長とし、社員向けにSDGsに関する社内の取り組みを発信</li> <li>非常時を選定した避難訓練及び消防設備の機能点検を定期的実施</li> <li>全店統一の感染症予防対策のガイドラインを各事業所で掲示および実施</li> </ul>	ゴール	指標		
				11.b		12.6	13.1	ゴール13	社会 (2) ①
				13.1		社会 (2) ア			

※CSV (Creating Shared Value : 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年9月20日  
 団体名 株式会社ボナー

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

弊社では、住まいと食、エンターテインメントの分野における安心・安全なサービスの提供を通じて、地域社会における豊かで快適な生活と経済の発展に貢献することを目指しています。SDGsの取り組みを全社的に推進するためにも、多様な人材が活躍できる環境を整備し、社員一人ひとりに対してSDGsの活動の意義や重要性を伝え、考える機会を提供します。

## ◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済		女性が活躍できる働きやすい環境を整えることで、店舗管理者における女性の割合を増やす。	指標 (KPI)	女性管理者の割合	指標
社会	○		目標値		社会 (1) ③
環境			2030年 (その他の場合) ( )年	30%	具体的な取組 社会 (1) イ
経済	○	SDGsの取組を推進する担当者をエリア単位でそれぞれ1名以上設置し、各エリアにおいて従業員に対しSDGsの考え方の浸透を図る機会を定期的に設けます。	指標 (KPI)	SDGs推進担当者数	指標
社会	○		目標値		経済 (4) ①
環境	○		2023年 (その他の場合) ( )年	12名	具体的な取組 経済 (4) ア
経済			指標 (KPI)		指標
社会			目標値		
環境			(その他の場合) ( )年		具体的な取組

## 記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
 （1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 株式会社ボナー

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
9 北九州マラソン事業 (ボランティア活動)	給水所のボランティアに企業グループとして毎年登録し、社員が沿道で給水対応しながら市民ランナーに声援を送っています。
13 健康マイレージ応募者へのインセンティブの提供	カラオケ店「コロッケ倶楽部」への来店者への優待サービスとして、ルーム料金の割引を実施しています。
12 いのちをつなぐネットワーク事業	弊社は協力会員として参画しており各事業を通じて地域の方々の喜びや生きがいがづくりを実践し、人々の尊厳をお守りすることを目指しています。

### 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。